

今後想定される大地震と日頃の備え

今回は、水戸地方気象台で南海トラフ地震防災官として活動されている菊池さんに、今後起きると想定されている地震や日頃の備えなどを伺いました。



菊池康友さん

今後想定される大地震

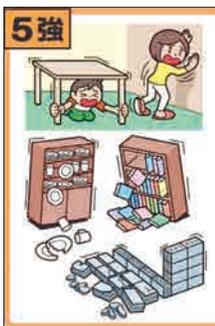
Q：今後どのような地震が想定されますか

A：「南海トラフ地震」と「首都直下地震」が今後30年以内に高い確率で発生するとされています。

●南海トラフ地震とは

南海トラフ沿いで発生するマグニチュード8～9クラスの大規模地震です。今後30年以内に発生する確率が約70～80%であり、前回の南海トラフ地震(昭和東南海地震・昭和南海地震)の発生から約80年が経過しているため、切迫性の高い状態です。

取手市で最も大きく揺れた場合、震度5強(物につかまらなると歩くことが難しく、固定していない家具が倒れる場合がある)の揺れが予想され、茨城県沿岸では、最も高いところで6mの津波が予想されます。



震度5強での揺れの状況(気象庁震度とゆれの状況)

●首都直下地震とは

首都直下で発生するマグニチュード7クラスの地震と、相模トラフ沿いで発生するマグニチュード8クラスの地震の総称です。首都直下で発生するマグニチュード7クラスの地震は、今後30年以内に約70%の確率で発生するとされています。

首都直下地震の震源域は複雑なプレート構造になっており、いろいろなタイプの地震が発生します。

茨城県で最も影響がある地震が発生した場合、取手市では震度6弱(立っていることが困難で、固定していない家具の大部分が移動したり倒れる程度)の揺れが予想されます。



震度6弱での揺れの状況

被害の目安などの詳細は、気象庁ホームページをご覧ください。



日頃の備え

Q：今後必要な備えと市民の方に取り組んでほしいことはありますか

A：取手市でも南海トラフ地震などの大地震による大きな揺れが予想されるため、日頃の備えが必要です。家具の固定や非常備蓄品の確認などの備えをしておきましょう。

また、防災訓練に積極的に参加して、地震発生時でも慌てずに行動できるようにしましょう。

防災対策などの詳細は取手市総合防災マップをご覧ください。



市が推奨する日頃の備え

Point 家での防災対策や備蓄

自宅での防災対策によって、二次災害の発生を防ぐことができます。また、食料などは防災のために特別に準備するのではなく、日常で利用している食料などを備えましょう。

●家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる

部屋が複数ある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置きましょう。無理な場合は、少しでも安全なスペースができるよう配置換えをしましょう。

●家具の転倒を防ぐ

家具の下に小さな板などを差し込んで、壁や柱によりかかるように固定しましょう。金具や固定器具を使って転倒防止策を万全にすることも重要です。

●日常的に備蓄する

- ・普段から少し多めに食料などを買って置き、使った分だけ買い足しましょう。1週間分の備蓄があるとより安心です。
- ・ホームセンターなどで長期保存できる災害備蓄用食料も販売されています。
- ・ペットのいる家庭では、数日分の餌、水などの準備もしましょう。

Point 緊急地震速報を見聞きしたときは

周囲の状況により具体的な行動は異なります。日頃からいざという時の行動を考えておきましょう。(気象庁「緊急地震速報を見聞きしたときは」)

室内(家庭)	自動車運転中
<ul style="list-style-type: none"> ・頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する ・慌てて外へ飛び出さない ・無理に火を消そうとしない(鍋やかんが転倒し、熱湯や油を浴びて火傷を負う場合があるため) 	<ul style="list-style-type: none"> ・急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす ・ハザードランプを点灯し、周りの車に注意を促す ・車を置いて避難する場合は、貴重品を持ち、鍵はつけたままで避難する
人が大勢いる施設	屋外(街)
<ul style="list-style-type: none"> ・係員の指示に従う ・慌てて出口に走り出さない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック塀の倒壊に注意 ・看板や壊れたガラスの落下に注意
エレベーター	鉄道・バス
<ul style="list-style-type: none"> ・最寄りの階に停止し、すぐに降りる 	<ul style="list-style-type: none"> ・つり革、手すりにしっかりつかまる

防災への取り組み

市は、各個人・家庭・地域の災害に対する備えや防災に対する理解と関心を深め、防災意識・防災力の向上を図っています。今回は、市が実施している主な取り組みを紹介します。

●防災出前講座

市が実施している出前講座には、地震発生時における対策や取手市総合防災マップの説明など、防災に関する出前講座があります。小学校から自主防災組織まで、幅広い団体を対象に、要望に合わせた出前講座を行っています。

地域やグループで防災出前講座を受講して、防災について学びませんか。



小学校で防災出前講座

●防災訓練

市民の協力を得て避難所運営訓練を実施しています。避難所対応の習熟と防災関係機関との協力連携体制を強化しています。

◎11月2日(木)取手市一斉行動訓練(シェイクアウト訓練※)を実施予定

※指定された日時に、それぞれの場所で地震から身を守るための三つの安全確保行動(①姿勢を低く、②頭を守って、③揺れが収まるまでじっとする)を行う訓練です。



自主防災会との防災訓練

◎市内在住・在勤・在学でおおむね10人以上のグループで受講ができます。申し込み方法や開催状況など詳細は、市ホームページをご覧ください。生涯学習課(☎内線2063)までお問い合わせください。

取手市
出前講座



防災ラジオ

市は防災ラジオの貸与(原則有償)を行っています。普通のラジオとしても使え、防災無線を受信すると、その内容が流れます。申し込み方法など詳細は、市ホームページをご覧ください。安全安心対策課までお問い合わせください。

